

令和4年度

## 小樽地区の巻

事務局 小樽市立望洋台小学校

小樽市小学校長会は、市内17校(内小中併置校1校)の校長で組織されている。今年度は、転入3名、採用3名の新会員を迎え、4月8日に総会を開催し、活動方針や予算を決定するとともに、新年度の役員を選出した。



(小樽雪あかりの路)

### I 本年度の活動方針

小樽市小学校長会は、小樽市教育推進計画の基本理念である「主体的に学び 小樽の未来を創る心豊かな人づくり」の実現を目指すため、校長としての使命と責任の重要性を自覚し、職能の向上に努めるとともに、小樽市民の負託と家庭・地域の信頼に応えることのできる小学校教育の推進及び小樽市の教育振興に寄与することをめざして活動している。

本会は、前年度、小学校長会重点施策と小樽市校長会重点目標の実現を活動の中心に据えながら、組織的に取組を進め、成果を上げてきた。新型コロナウイルス感染症対策における様々な対応に迫られる中、校長会として情報発信、情報交流することで、学校における感染予防対策や教育活動の推進等、各校長が判断・決定する上での大きな一助となった。特に、GIGA スクール構想推進においては、初年度にあたり、市教委との連携を深め、各校でのタブレットを活用した「学びの保障」へ向けた環境整備の充実を進めることができた。

また、中学校長会と連携した「学校運営の強化」「小中一貫教育の前進」「業務改善の推進」については、小中学校で一体となった取組を進めることができた。特に、小中一貫教育では、児童生徒の9年間の成長を見据えた組織的で継続性の高い取組へと前進させることができた。

今、校長一人一人に、時代の変化を前向きに受け止めながら答えのない問いにどう立ち向かえるかが問われている。われわれは、主体的・協働的に社会とかわりなが

ら学び続け、納得解を生み出す力を子どもたちに育むため、強い使命感とリーダーシップをもって学校改善に努めていかなければならない。そのために、各校長が学校組織マネジメントの力を発揮し、「教師同士の学び合い」の文化をつくり、個々の職能を高め・引き出しながら、集団の力を高めていくことを大切にしていきたい。

また、後志教育局や市教委等、教育関係機関との連携を深め、学校教育における課題の本質を的確に捉え、会員への適切な情報提供と意見交換等を臨機応変に行い、小樽市中学校長会と一体となって課題に対応していくことができるよう組織的かつ機能的な校長会の運営に努めていかななくてはならない。

われわれは、今年度、複雑化・多様化する課題に対して、校長自ら研鑽に励み、「学校安全の推進」「働き方改革」「令和の日本型学校教育」の視点を持ちながら全教職員が組織的に対応できる体制を整備し、活気に満ちた学校運営の推進につなげていく。そして、各校において、子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの実現と学習指導要領のねらいに基づいた教育活動の充実、小中一貫教育の推進、小学校高学年教科担任制の推進などに校長の英知を結集して取り組んでいく。

### II 活動の重点

#### 1 活動方針

①校長として、その責務を自覚し、学校経営の充実に資する研究活動の推進と研修の充実を図り、学校経営の

専門職としての職能の向上に努める。  
**研究・職能向上**

②教育関係機関及び中学校長会との密接な連携を図り、教育課題を迅速・的確に把握し、総力を結集して課題解決にあたる。  
**連携**

③令和の日本型学校教育」の具現化へ向け本市教育の喫緊の課題の改善を図る取組を組織的に進めるとともに、学習指導要領の進捗状況の把握・検証を円滑に進める。  
**学習指導要領**

④中学校長会と連携し、校長会として学校の組織力強化を図り、学校力の向上を図る。  
**組織力強化**

⑤教頭等の学校マネジメント能力を高める研修の機会を充実させ、次世代を担うスクールリーダーの育成を図る。  
**人材育成**

⑥関係機関との連携や情報共有に努め、感染予防を含めた危機管理体制の整備・充実を図る。  
**危機管理**

## 2 重点施策

①中学校長会と連携した重点目標（共通の取組）の推進

②令和4年度全連小島根大会に向けた共同研究体制の構築と「健やかな体」の育成に向けた研究推進

③小樽市における「危機管理体制」の構築や「GIGA スクール構想」・「小中一貫教育」の推進

④「令和の日本型学校教育」における子どもの可能性を引き出す個別最適な学びと、協働的な学びの実現へ向けた取組の推進

⑤次世代を担うスクールリーダーの職能向上と管理職人材の確保・発掘・育成

## III 各部の活動方針

### 1 組織部

子どもが安心して日常生活を送ることのできる安全な環境をつくるため、小・中・高校及び関係諸団体などとの連携を密にし、子どもたちの健全育成並びに教育環境の充実や学校経営の改善に資する業務推進に努める。

### 2 研修部

全連小及び道小の教育研究大会に関する活動や学校経営に関わる研修活動の推進を通して、校長としての一層の職能向上を図る。

### 3 厚生部

小樽市小学校長会の方針に基づき、学校給食及び学校保健・安全の向上を図るとともに、会員及び教職員の福利厚生の実と親睦に努める。

## IV 役員

会 長	谷 本 慎 司 (長橋小)
副 会 長	若 林 晋 (花園小)
	遠 藤 隆 典 (朝里小)
監 査	大 坂 充 (稲穂小)
	銭 谷 美 毅 (奥沢小)
事 務 局 長	及 川 年 彦 (望洋台小)
事務局次長・会計	篠 崎 大 作 (高島小)
組 織 部 長	加 藤 広 子 (潮見台小)
研 修 部 長	渡 辺 琢 史 (銭函小)
厚 生 部 長	古 田 優 子 (手宮中央小)